

トリニダード・トバゴ月間情勢報告
(2024年10月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

10月のトリニダード・トバゴの内政、経済、外交月間報告は以下の通り。

1 概況

- インバート財務相は議会で2025年度予算案を発表。予算額は前年比約5億TTドル増となる597.41億TTドル(約87.5億米ドル)。トバゴ島への配分は25.99億TTドル(約3.8億米ドル)。
- 2024年の食料品輸入額は過去最高である73億TTドル(約10.7億米ドル)を記録。
- 2024年の年間成長率は1.9%、うちエネルギー分野は2.6%、非エネルギー分野は2.2%の成長が見込まれている。
- エネルギー省は、2月にトバゴ島沖合で発生した船舶転覆・油流出事故により、TTが被った2億4400万TTドル(約3,600万米ドル)以上の損害に対する請求権を確保するため、転覆船を牽引していた曳舟「ソロ・クリード号」をアンゴラ海域で拿捕したと発表。

2 経済

- (1日報道)インバート財務相は議会で2025年度予算案を発表。予算額は前年比約5億TTドル増となる597.41億TTドル(約87.5億米ドル)。トバゴ島への配分は25.99億TTドル(約3.8億米ドル)。
- (4日報道)3月に固定資産税が3%から2%に引き下げられたことにより、同税による2025年の政府歳入は前年の4億ドルから大幅な減少となる1.25億TTドルが見込まれている。
- (6日報道)2024年の食料品輸入額は過去最高である73億TTドル(約10.7億米ドル)を記録。
- (7日報道)2024年の年間成長率は1.9%、うちエネルギー分野は2.6%、非エネルギー分野は2.2%の成長が見込まれている。
- (10日報道)世界銀行は、TTの2024年と2025年の経済成長率はそれぞれ2.2%と2.3%を見込むと発表。
- (10日報道)政府は、輸出入銀行の中小企業に対する金融サービスや支援を拡大するため、カリブ開発銀行による3,500万米ドルの融資に調印。
- (16日報道)2016年にネット通販を対象に7%の税金を導入した結果、

導入後 8 年間で政府の歳入額は合計約 3.7 億 T T ドル (約 5,400 万米ドル) を記録。

● (23 日、24 日報道) 国際通貨基金 (IMF) は、T T の 2025 年の経済成長率は 2.4 % を見込むと発表。

3 外交

● (14 日外務省発表) 日本大使館による「現代木彫根付展」が開催。初日、ブラウン外相はオープニングテープカットセレモニーに出席。

● (25 日報道) エネルギー省は、2 月にトバゴ島沖合で発生した船舶転覆事故及びそれによる油流出事故により、T T が被った 2 億 4400 万 T T ドル (約 3,600 万米ドル) 以上の損害に対する請求権を確保するため、転覆船を牽引していた曳舟「ソロ・クリード号」をアンゴラ海域で拿捕したと発表。